



新宿区

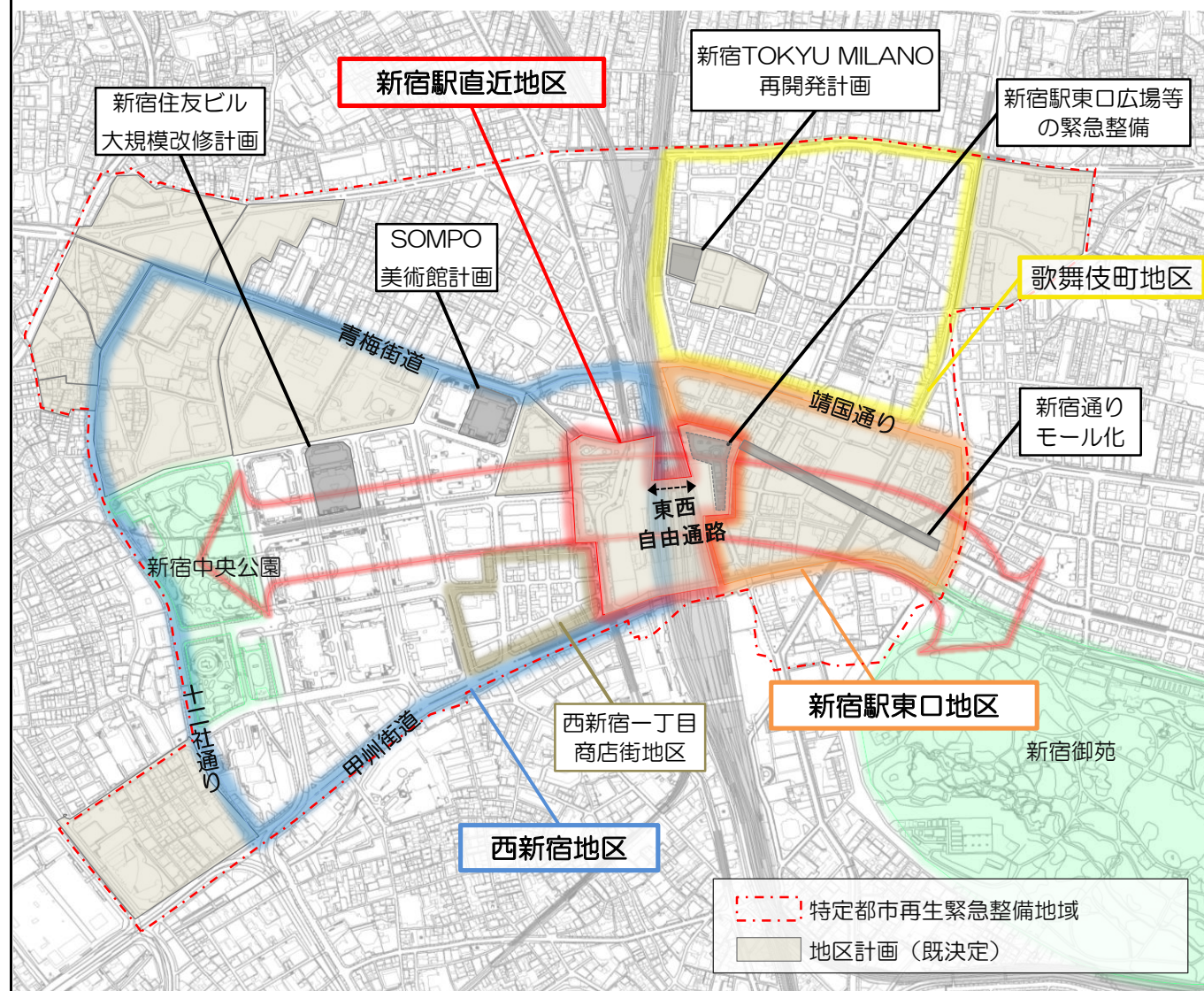
『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和2年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和2年2月10日(月)

事業名	新宿駅周辺地区の整備推進	予算(案)の概要 109・110 ページ
予算額	令和2年度予算額 871,926 千円 (前年度予算額 663,575 千円)	(継続)
取材先	新宿駅周辺整備担当部新宿駅周辺基盤整備担当課長 小川 (電話 03-5273-4186) 新宿駅周辺まちづくり担当課長 竹内 (電話 03-5273-4198)	

新宿駅周辺地域のまちづくり

各地区で地元まちづくり組織等と協働によるまちづくりを進めています。



新宿駅東西自由通路の整備

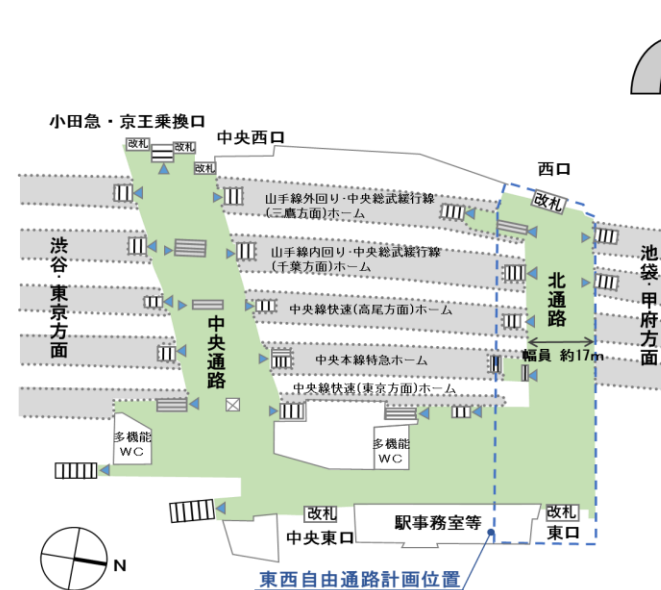
新宿駅東西自由通路が東京2020大会前に開通します。
～新宿駅周辺における東西の歩行者回遊性が向上します～



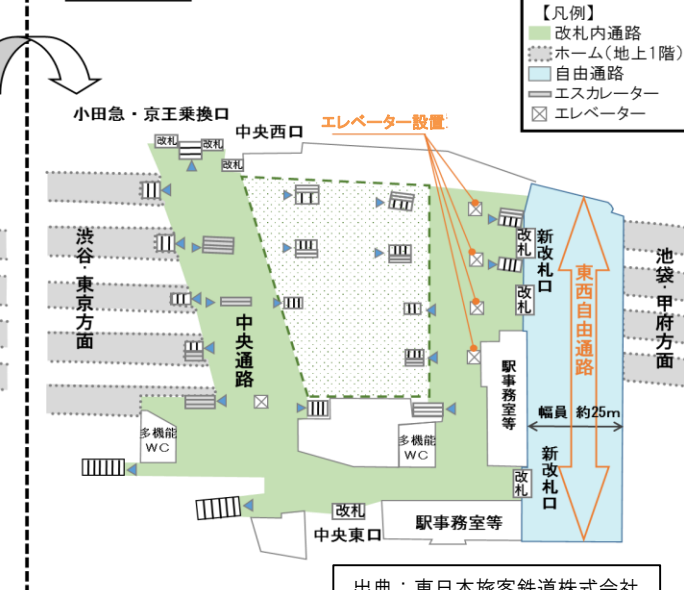
出典：東日本旅客鉄道株式会社

1. 開通時期
東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会前
2. 事業概要
(1) 整備概要
JR新宿駅構内の北通路を17mから25mに拡幅するとともに、改札を移設し、自由通路化するものです。
東日本旅客鉄道株式会社
(2) 工事施行
(3) 総事業費(概算)
約122億円
3. その他
JR新宿駅構内の利便性向上のため、東西自由通路の整備に合わせて、ホーム階と改札階を結ぶ新たなエレベーターが設置されます。

■整備前



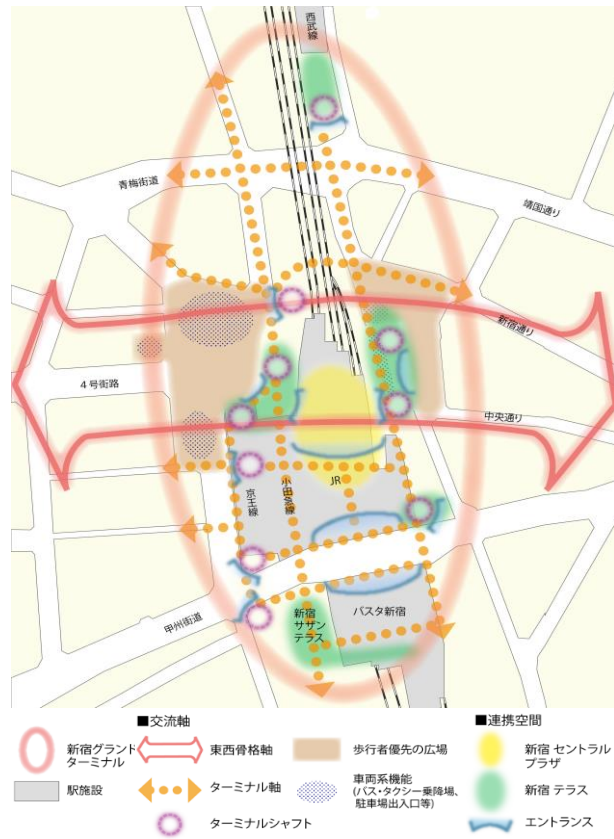
■整備後



出典：東日本旅客鉄道株式会社

●新宿駅直近地区のまちづくり

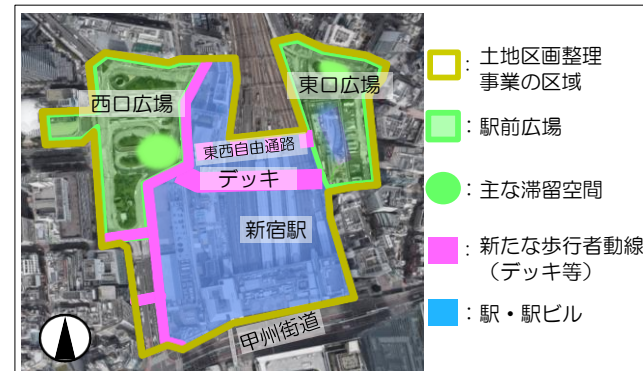
新宿の拠点再整備方針
～新宿グランドターミナルの再編イメージ～



区は東京都とともに、新宿駅直近地区を駅・駅前広場・駅ビル等が一体となった新宿グランドターミナルとして再編するため、「新宿の拠点再整備方針」に基づくまちづくりを進めています。

○令和元年12月 ・都市計画を決定
(地区計画、駅前広場やデッキなどの都市施設、土地区画整理事業)

○令和2年度～ ・段階的な都市計画の検討
・土地区画整理事業の推進
(駅前広場やデッキなど)



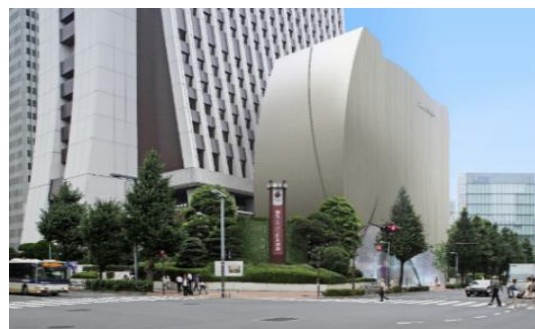
●西新宿地区のまちづくり

地元町会、商店街振興組合、新宿副都心エリア環境改善委員会と組織する西新宿懇談会において、2040年を見据えたまちの将来像等を検討するなど、協働でまちづくりを推進しています。

■西新宿地区におけるプロジェクト

◇SOMPO美術館計画

損保ジャパン日本興亜本社ビルでは、SOMPO美術館が令和2年5月に開館します。



完成予想図

◇新宿住友ビル大規模改修計画

新宿住友ビルでは、国際会議にも対応したホールと日本最大級の「全天候型屋内アトリウム広場」が令和2年6月に開業します。



完成予想図

●新宿駅東口地区のまちづくり

「新宿駅東口地区まちづくりビジョン」を実現するため、商店街振興組合や事業主等で構成される新宿EAST推進協議会と連携し、まちづくりを進めています。

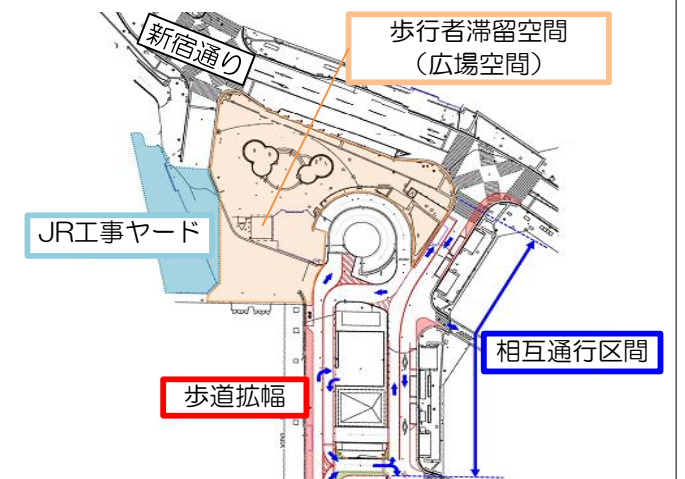
- 令和元年9月 ・地区計画の変更（新宿通りにおける容積率緩和）
- 令和2年度～ ・段階的な地区計画の変更
・交通動線の検討

◇新宿駅東口広場等の緊急整備

新宿駅東西自由通路の開通にあわせて、来街者にとって安全で快適な歩行者空間を創出するため、管理者である東京都及び東日本旅客鉄道㈱が歩道拡幅等を行い東口駅前広場を整備します。



東口駅前広場の現状



◇新宿通りモール化

新宿通りを歩きやすく魅力的な空間とすることで、歩いて楽しい回遊性のあるまちづくりを推進します。

歩道空間を拡大するため、地元と連携して

- ・道路空間を活用したにぎわい創出
- ・荷捌き集約化
- ・駐車場所・駐車時間の適正化の社会実験を実施します。



●歌舞伎町地区のまちづくり

エンターテインメントシティ歌舞伎町らしい賑わいと活力を創出するため、地区内の回遊性を高めるなど、まちづくりを進めています。

■歌舞伎町地区におけるプロジェクト

◇新宿TOKYU MILANO再開発計画

多様な大衆娯楽文化を世界に発信するエンターテインメント拠点、都市観光の拠点形成に資する宿泊施設、歩行者ネットワーク等を整備します。

- ・延べ面積：約88,000㎡
- ・建物高さ：約225m（地上48階、地下5階）
- ・用途：宿泊施設、劇場、映画館、遊技場、物販店舗、飲食店など
- ・竣工時期：令和4年8月予定



完成予想図